

国際理解セミナー

日本の知恵を活かした女性のエンパワメント in ネパール

11月7日(日)、ジェフリーすずかでネパールに関する国際理解セミナーを開催しました。

講師は、アルチャナ シュレスタ ジョシさん。アルチャナさんは、ネパールの首都カトマンズの隣の古都パタン出身の女性です。

鈴鹿国際大学で4年間勉強され、そこで日本の女性の自立に対して強い刺激を受け、ネパールに帰国後、女性の生活自立を目的とした職業訓練校を立ち上げました。現在は、鈴鹿国際大学の大学院生として勉学に励みながら、彼女の活動支援の輪を広げる為の活動も積極的にしていらっしゃいます。



アルチャナさんが日本に来て驚いたのは、100%の識字率と貧富の差がない、ということ。

そして女性の社会進出が進んでいたことでした。

日本人のおじいちゃんやおばあちゃんが新聞を読んでいる所を見てとても驚いたそうです。

また、ネパールは開発途上国の中でも特に開発が遅れている後発開発途上国で、一人当たりの国民総所得が340ドル程しかなく、特に女性の地位は低いということでした。

そこで、アルチャナさんは2003年に帰国して、女性の期待について調査しました。

貧困女性が身に着きたい技能のTOP3が、ミシン縫製、刺繍、理容・美容だった為、それを習得する為の職業訓練校ルーザ・トレーニングセンターを設立されました。

ルーザとはネパール語で「日の出」という意味だそうです。

これまでにルーザ・トレーニングセンターで手に職を付け自立した女性の数は885名になるそうです。維持していくのに経済面でも大変な困難がある中、日本の各方面の方々に支えられながら今日まで続けてこられました。今後はアドバンスコースの充実も考えていらっしゃるようです。



休憩中には、ネパールの紅茶とビスケットをみなさんにご試食いただきました。

また、ネパールで生産されているパシュミナのストールも紹介しました。

紅茶は少しの茶葉で色も香りも良く出て、会場では好評でした。

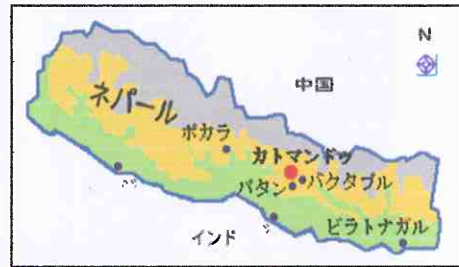
この日アルチャナさんは、黒に豪華な刺繍の入ったとても美しいサリーをお召しになっていて、とてもチャーミングでした。女性の地位向上の為に頑張っているアルチャナさんの、今後のご活躍を心より期待致します。ありがとうございました。





ルーザ支援の会 趣意書

ネパールは、一人当たり国民所得が 400ドル程度、世界の中でも最貧国といわれています。とりわけ女性の識字率は約 4 割で、政治的な混乱とカースト制の影響もあって、社会的、経済的な自立が困難とされています。



アルチャナ・シユレスタ・ジョシ Archana Shrestha Joshi さんは、ネパールの首都カトマンズの隣、古都パタン(Patan)出身の若い女性ですが、日本留学で女性の自立に対して強い刺激を受け、勉学を終えて帰国後、2003 年に、女性の生活自立を目的としてミシン縫製、刺繍と美容・理容の職業技能習得をする「ルーザ トレーニングセンターThe Loojah Training Center」を、故郷に設立しました。

後発開発途上国のネパールでは、職に就きたいがその手立てがなく、貧困の罟を脱出できない数多くの貧困女性がいます。技能を学ぶ授業料の負担ができないという女性たちに、アルチャナと夫のルパク(Rupak)夫妻がパタンで経営する衣料品店「ファッション パレス Fashion Palace」の収益や、彼女の翻訳、日本語教師の収入では到底賄い切れず、ご縁を得た日本からの支援を期待しています。

「ルーザー支援の会」は、彼女の志に応える支援組織として2007年に設立し、日本、韓国の彼女のゆかりの人々や、国際ロータリーや国際ソロプチミストの方々のご支援も頂戴しながら、草の根的な活動を続けています。

皆さまからのご支援によりまして、2010年6月末現在、延べ885名の女性が技能習得をして巣立ちました。彼女たちに小規模自営の店や就職や家計を助けるなど自立の道を与えてくださったご援助に、心から御礼と感謝を申し上げます。



アルチャナさんは、日々、トレーニングセンターを訪れて自立の手立てを求める経済的に貧しい女性たちに、継続して応える手を差し伸べたいと切望しています。そ彼女の志を育てた日本の皆さまのご理解と協力を切望しています。若い彼女の志をご理解頂きまして、多くの皆さまからのご支援とご協力をお願いする次第でございます。

写真はししゅう(刺繍)コースのトレーニング

ルーザ支援の会

上のマークは、ルーザー トレーニングセンターのCIです。日の出をバックにしてたくましく働く、自立する女性を描いています。ルーザーとは、ネパール語で「黎明:れいめい」の意です。



理容・美容コースのトレーニング



ミシン縫製コースのトレーニング

「ルーザー支援の会 The Loojah Associates Japan」は、皆さまからのご協力、ご支援を頂く金融口座を下記に設けております。何分の国際貢献をお願い申し上げます。

継続的にご支援頂きます方々に、ルーザー トレーニングセンターと支援の会の活動を、四半期毎に「ルーザー支援の会ニュース」(会報)でご報告申し上げますと共に、毎年現地の実態確認ツアーや、チャリティ コンサートなどを企画し、ご案内をしております。

◇ 支援先

ルーザ トレーニング センター Loojah Training Center
ネパール国 ライトプール(パタン) クマリパティ ワード5
Kumaripati Ward 5, Lalitpur, Sub Metropolitan City, Nepal
電話番号: +977-1-5551242
郵便連絡先: G.P.O BOX 8975 E.P.C 714 Lalitpur, Nepal

◇ 年会費

一口: 5千円 口数は問いません、何口でも結構でございます。
また、ご随意に寄付を頂く場合は、金額を問いません。
どうぞ、宜しくお願い申し上げます。

◇ 金融口座

- 郵便振替口座: 00920-2-106176 ルーザー支援の会
(振替料金は受取人負担の赤色用紙をご利用ください。)
- 銀行お振込: 三井住友銀行芦屋駅前支店 普通預金 4172710
名義: ルーザー支援の会 松本裕夫(まつもとひろお)
銀行送金を頂く際には、以下にご一報頂けると幸いです。

◇ ルーザー支援の会 事務局 Loojah Associates Japan

- 代表: 松本 裕夫
- 所在地: 〒659-0035 兵庫県芦屋市海洋町 12-1-1707
- 電話/FAX: 0797-57-0812
- メールアドレス: matsumoto.ah@gmail.com

2010.09.05

上のマークは、ルーザー トレーニングセンターのCIです。日の出をバックにしてたくましく働く、自立する女性を描いています。ルーザーとは、ネワール語で「黎明:れいめい」の意です。